

NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム 継続教育活動単位（CEU）認定セミナー主催者申請手続き案内

申請前の確認事項

- 教育イベント（以下、イベント）の内容が、NSCA が定める「継続教育活動分野」に該当するものであることが必要です。
（「継続教育活動分野」の詳細については、P6-P8 をご覧ください。）
- 申請書類の提出は、**イベント実施日の1ヶ月前まで**に行ってください。提出期限を過ぎての到着は、受理できませんのでお気をつけください。
- 申込み完了から審査結果の通知まで2～3週間かかります。
- お手続きは E メールで行います。申請書類を下記までお送りください。E メールでのお手続きが困難な場合は、ご相談ください。
【NSCA ジャパン事務局 CEU 担当】
 - ・ E メールアドレス：ceu@nsca-japan.or.jp
 - ・ 電話番号：04-7197-2064

申請手順

I. 申請書類の送付

下記、必要書類3点を準備し、Eメールでお送りください。

- ① **CEU プロバイダープログラム申請書兼同意書**（以下、申請書）
記入例（P9-10）を参考にしてご記載ください。なお、同一内容のプログラムを、異なる日時、場所で繰り返し開催する場合でも、1開催ごとに申請書の作成が必要です。
- ② **講師経歴書**
記入例（P11）を参考にして、申請書の「講師経歴書」にご記載ください。
- ③ **開催要項（チラシ、案内書等）**
上記①と②の書類と併せてデータ添付でお送りください。なお、ウェブサイト等に掲載している場合は、申請書の「セミナー概要資料」欄に URL をご記載いただければデータ添付は不要です。

II. 申請料金の振込み

申請書の「申請料金振込日」欄に記載した日までに、必ずお振込みください。申請料金のご入金を確認出来次第、審査を行います。

*申請料金は、イベント内容の審査および手続きの手数料です。申請された教育イベントが承認されなかった場合、申請料金の返金はおこなわれません。また、一度お振込みされた申請料金の返金はいたしません。

① 申請料金：1プログラム 5,500円（税込）

複数プログラムをご申請される場合、合算した申請料金をまとめてお振込みいただいで問題ございません。

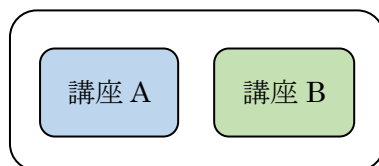
例) 2プログラム：11,000円（税込）、3プログラム：16,500円（税込）

【プログラム数の数え方】

1プログラムとは、1回の募集受付で継続教育活動単位(CEU)を管理することのできる、「1つの講座」または「複数の講座」のことを言います。例えば、同じ1日のプログラムでも、1日単位で募集受付をする場合と、午前と午後で募集受付をする場合では、プログラム数は異なります。CEUは、この1プログラムごとに認定されます。そのため「2つ以上の講座」が1プログラムとして申請された場合、受講者はすべての講座に受講しなければ、CEUは付与されません。

例1) 講座A・講座Bをまとめて、1プログラムとして申請する場合

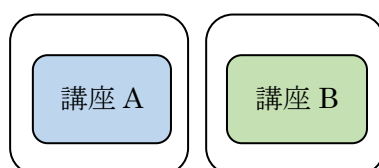
1プログラム



- ・申請料金：5,500円×1件=5,500円（税込）
- ・CEU付与：「講座A」と「講座B」の両方に参加することで、CEUが付与されます。

例2) 講座A・講座B、それぞれを申請する場合

1プログラム 1プログラム



- ・申請料金：5,500円×2件=11,000円（税込）
- ・CEU付与：「講座A」と「講座B」のどちらか一方に参加すると1プログラム分のCEU、両方に参加すると2プログラム分のCEUが付与されます。

- ② 振込：以下の振込先から1つを選択しお振込みください。(手数料はご負担いただきます。)

【銀行】

【金融機関名】 ゆうちょ銀行 【店名】 〇一九店(ゼロイチキュウ店)
 【預金種目】 当座 【口座番号】 0039167
 【口座名義人】 NSCA ジャパン (エヌエスシイエイジャパン)

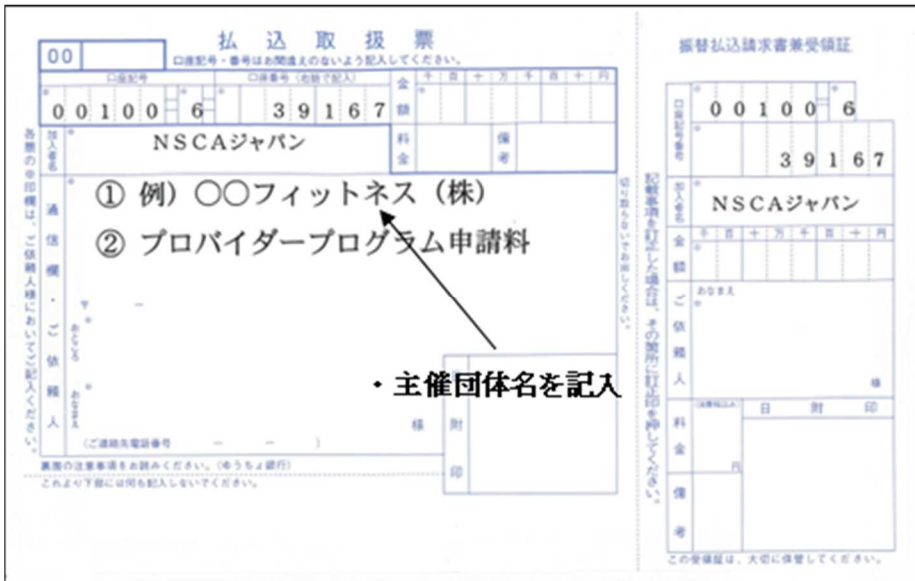
【郵便振替】

【郵便振替口座】 00100-6-39167 【加入者名】 NSCA ジャパン
 【通信欄】 ①主催団体名 ②プロバイダープログラム申請料
 【口座名義人】 NSCA ジャパン (エヌエスシイエイジャパン)

* 【記入例】を参考にご入金ください。

(払込取扱票は郵便局に備え付けられています。)

【記入例】



払込取扱票

00 00100 6 39167

NSCAジャパン

① 例) 〇〇フィットネス(株)
 ② プロバイダープログラム申請料

・主催団体名を記入

振替払込請求書兼受領証

00100 6 39167

NSCAジャパン

申請結果のお知らせ

● 承認された場合

申込み完了から 2 週間～3 週間で、以下の 3 点の書類を E メールでお送りします。

① 承認書

承認書には、NSCA の資格認定者が取得できる CEU 数とプログラムに対する承認番号が記載されています。

② CEU 付与確認方法案内書

NSCA 資格認定者* (受講者、講師) へ CEU 付与の確認方法を案内する文書です。

*NSCA 資格認定者は、以下の 2 通り存在します。

- ・ NSCA ジャパンで資格を管理している資格認定者
- ・ 米国 NSCA 本部で資格を管理している資格認定者 (以下、米国資格管理認定者)

③ CEU 付与対象者一覧表

NSCA 資格認定者の参加者を記載する名簿です。

● 承認されなかった場合

申請不受理のお知らせを E メールにて通知します。イベントが承認されなかった場合に申請料金の返金はいたしません。但し、初回不受理日より 4 週間以内に修正し承認された場合、新たに申請料金は必要ありません。

【補足】承認後のイベント変更とイベント中止について

イベント変更の場合

承認済みのプロバイダーセミナーの変更(会場・日時・定員・講師・内容・演題など)に関する手続きは再申請となります。再申請には、申請書類すべてと、申請料金が再度必要となります。

イベント中止の場合

承認後にイベントが中止となった場合は、速やかに NSCA ジャパン事務局までご連絡ください。

教育イベント開催～終了後の手続きまで



I. イベント開催時の手続き

NSCA 資格認定者には、必ず「CEU 付与対象者一覧表」*を記入してもらい、「CEU 付与確認方法案内書」を配布してください。

*記入方法について P12 を必ずご確認ください。



II. イベント終了後の手続き

該当者の有無やイベント開催の可否に関わらず、**イベント終了日から 2 週間以内に**、「CEU 付与対象者一覧表」を、NSCA ジャパン事務局に必ず到着するようにお送りください。

「CEU 付与対象者一覧表」に記載された内容をもとに、CEU を付与しています。イベントの前後にお声がけをするなど、記入漏れが無いように告知をお願いいたします。

継続教育活動分野

継続教育活動分野として NSCA が定めている分野は下記の通りです。

① エクササイズサイエンス分野

- トレーニングプログラムの作成に必要な筋解剖学および生理学（筋、神経一筋、骨、結合組織、内分泌系、心肺系、生理学的適応など）
- エクササイズ選択やパフォーマンス向上の基礎となるバイオメカニクス
- トレーニングプログラムの基礎となる競技特異性
- トレーニングプログラムの基礎となる心理学

② エクササイズテクニク分野

- クライアントに対する機器の適切な使用法についての指導
- マシーン以外のエクササイズについてのクライアントへの指導
- 安全で効果的なエクササイズテクニクについての説明、指導および評価
- （レジスタンストレーニング、プライオメトリック、スピードトレーニング、アジリティ、有酸素性エクササイズ、無酸素性エクササイズテクニク）

③ プログラムデザイン分野

- 選手の健康状態、ストレングス&コンディショニングレベルおよびトレーニング目標に基づいて、パフォーマンスを最大限に向上させるトレーニングプログラムを計画する。（トレーニング方法および様式、種目の選択、種目の配列、強度（負荷/抵抗）の選択、量（セット数×レップ数）の選択、運動休息比、トレーニング頻度等の選択、ピリオダイゼーションなど）
- 受傷した選手のリハビリテーション／リコンディショニング期間中に対応した安全で効果的トレーニングプログラムの計画

④ プログラムプランニング分野

- 目標設定
- プログラムデザイン
- トレーニングへの適応
- 特別な人のプログラムデザイン

⑤ クライアントに対する面談と評価の分野

- 初回面談
- 健康評価と既往歴
- 体力評価
- 基礎栄養学および体重管理

⑥ テストと評価の分野

- テストの信頼性および妥当性を最大限に高めるための適切なテスト方法の選択と実施
- テスト結果の有意性の評価および判断

⑦ 栄養の分野

- 健康とパフォーマンスに影響する栄養について
- ピークパフォーマンスを目的とした食品選択とトレーニング方法の調整について
- 食習慣の改善や摂食障害の基礎理論
- 選手の栄養状況の把握と他の専門職への付託について

⑧ 組織運営の分野

- ストレングス&コンディショニング施設の運営に関する方針と手順の確立
- 時間と空間を効率よく使用できる施設レイアウトの決定
- 安全なトレーニング環境を確保するための機器と施設のメンテナンス

⑨ 安全性、緊急時の手順、関連の法律に関する事項の分野

- 安全管理手順の実行について
- 緊急手順の管理について
- 専門的、法的、倫理的事項の認識について

【補足表】

承認される	承認されない
試験・検定	
—	・筆記、実技ともに認められない
心肺蘇生法 (CPR)/自動体外式除細動器 (AED)	
—	・NSCA では資格認定者に、CPR/AED の認定を常に保持していることを義務付けているため、継続教育活動の対象とはならない

医療（治療含む）分野	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害や病気等の知識等を得るための講義 ・ 傷害予防をエクササイズやトレーニングと関連付けている内容の実技 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療行為または法で認められた医療類似行為に関する実技 ・ 「痛みの改善」等の治療行為を思わしめる内容の実技
資格の有無	
<ul style="list-style-type: none"> ・ パーソナルトレーナーや S&C コーチが指導で実施する手段として一般的に認可されていて、資格の有無に関係なく指導現場で実施できるもの 例) チューブ、バランスボール、ストレッチポール等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パーソナルトレーナーや S&C コーチが指導で実施する手段として一般的に認可されておらず、資格がなければ指導現場で実施できないもの

※「継続教育活動分野」に該当するものとして承認されたイベントに参加した NSCA 資格認定者には、CEU が付与されます。

- ・ 受講者：「1時間につき（0.1CEU：カテゴリーA）、1回の受講につき最大（2.0CEU：カテゴリーA）」
- ・ 講師：「1時間につき（1.0CEU：カテゴリーB）、1回につき最大（2.0CEU：カテゴリーB）」

* イベント内容が継続教育活動分野に該当するか判断がつかない場合は、NSCA ジャパン事務局 CEU 担当までお問い合わせください。

CEUプロバイダープログラム申請書兼同意書

記入例

団体名	特定非営利活動法人 NSCAジャパン	代表者名	阿部 良仁
団体住所	〒 270-0152 住所 千葉県流山市前平井85		
担当者名	ジャパン次郎	電話番号	03-3452-1884

イベント内容

イベント名	NSCAジャパン パーソナルトレーニングセミナー		
開催日時	2019年6月2日 (日) [10:00~17:00]	定員	50名
(休憩時間)	60 分	(*休憩時間はCEUに換算されません。)	
会場名 (会場住所)	NSCA ジャパン Human Performance Center (〒270-0152 千葉県流山市前平井85)		
講演者名	ジャパン 一郎、ジャパン太郎、ジャパン次郎		
申込み先	ウェブサイトURL: https://www.nasca-japan.or.jp/ メールアドレス: TEL: *最低1つ以上ご入力ください。但し、複数ご入力いただいても、ウェブサイトですべて掲載できない場合もございます。		
セミナー 概要資料	*ウェブサイト等のURLがある場合は、最低1つ以上ご入力ください。 *ウェブサイト等のURLが無い場合は、開催要項(チラシ、案内書等含む)をPDFでご用意ください。 ←上記、「申込み先」のウェブサイト概要に掲載されている場合は入力不要。		
申請料金 振込日	2019/4/25	告知開始 希望日	2019/5/1

継続教育活動分野と演題等を含むタイムスケジュールをご入力ください。

継続教育 活動分野	<input checked="" type="checkbox"/>	エクササイズ	<input checked="" type="checkbox"/>	エクササイズテクニック	<input checked="" type="checkbox"/>	プログラムデザイン
	<input checked="" type="checkbox"/>	プログラムプランニング	<input type="checkbox"/>	クライアント面談と評価	<input type="checkbox"/>	テストと評価
	<input type="checkbox"/>	栄養	<input type="checkbox"/>	組織運営	*「継続教育活動単位(CEU)認定セミナー主催者申請手続き案内」P6-P8を参照し、該当する分野にチェックを入れて下さい。	
	<input type="checkbox"/>	安全性、緊急時の手順、関連の法律に関する事項				

(以下4つの区分を設けていますが、不足する場合は行を追加して入力してください。)

時間	演題	講師名	内容説明
10:00 ~ 13:00	プログラムデザインの原則とケーススタディ	ジャパン 一郎、 ジャパン太郎	ストレngth&コンディショニングプログラムの原理・原則の応用に基づいて、プログラムデザインの手順を確認する。また、最近の研究成果を取り上げ、さらにどのようなタイプのトレーニングプログラムを構築していくかについて例を提示していく。
14:00 ~ 17:00	エクササイズテクニック 下肢の基本エクササイズ~バリエーション	ジャパン 一郎、 ジャパン次郎	今回は、パワークリーンとバックスクワットの2種目に絞り、正しいトレーニングのエクササイズテクニック(パワークリーンについては、分留法など)や補助テクニック、呼吸法などを確認し、実践する。
: ~ :			
: ~ :			

記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

NSCAジャパンCEUプロバイダープログラムの申し込みにあたり、下記の事項に同意します。

- ・CEUプロバイダープログラム申請書兼同意書（以下、「申請書」という）に記載した内容に一切の虚偽の内容が無いことを誓約する。
- ・記載内容に虚偽があることが明らかとなった場合、申請書に記載されたセミナー活動等に対しNSCAジャパンが既に承認したり、または現在検討中である継続教育活動単位（CEU）を無効とする権利を有することを了解する。
- ・「NSCAジャパンCEUプロバイダープログラム継続教育活動単位（CEU）認定セミナー主催者申請手続き案内」の内容を遵守する。
- ・主催者の都合による会場・日程変更、中止等の結果が生じた場合、NSCAジャパンに一切の責任を負わせないこと、また、セミナーが中止された場合、申請料の返金を求めないことを誓約する。

日付 2019年 4月 22日

団体名 特定非営利活動法人 NSCAジャパン

代表者名 阿部 良仁

講師経歴書

記入例

		記入日	年	月	日
NSCAジャパン 会員番号	816050201	認定資格	CSCS、NSCA-CPT		
氏名	ジャパニー郎	所属先	NSCAジャパン大学トレーニングセンター		
専門分野	ストレンクス&コンディショニング、アスリートの競技力向上および傷害予防				
主たる研究	ストレンクス&コンディショニング				
主な著書	特になし				
スポーツ/競技歴	ウェイトリフティング（競技年数：20年）（競技レベル：大会出場入賞レベル）				
指導経歴*	2000年3月	NSCAジャパン大学 スtrenクス学部 コンディショニング学科 卒業			
	2000年～2010年	NSCAジャパンコーチーズアカデミー			
	2010年4月	フリーのトレーニングコーチとして活動開始			
	2010年4月～	NSCAジャパンフィールドにてパーソナルトレーニング指導（現在に至る）			
	詳細	対象：アスリート全般 目的：パワー発揮能力向上			
	2012年～	NSCA ジャパンスタジアムにてパーソナルトレーニング指導（現在に至る）			
	詳細	対象：女性 目的：ダイエット			
	2014年～	NSCA ジャパンシニアホームにて集団トレーニング指導（現在に至る）			
	詳細	対象：高齢者全般 目的：基礎筋力向上			
	2015年4月～	NSCAジャパン大学トレーニングセンターのセンター長として着任。（現在に至る）			
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				

*最終学歴とそれ以降の経歴をご記入ください。

各位からいただいた各種お申し込み等による個人情報、当会の当該事務処理に関する手続き、ファイル作成に使用いたします。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合と関係法令により認められて場合を除き、各位の事前の承諾なしに第三者に提供することはありません。

NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム CEU 付与対象者一覧表

記入例

講師名 / 講座名	講師〇〇〇〇B〇〇 (会員番号) / 〇〇〇セミナー	承認番号	J〇〇
開催日時	2019年〇月〇日(〇) 10:00~12:00	CEU数	A〇〇
事務局連絡先 および担当者	〇〇 〇〇 (電話番号:)		

氏名	NSCA ジャパン 会員番号	その他	資格	備考 (会員番号忘れの場合、電話番号 を記入してください)
1. 江須権 太郎	816062003	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.
2. 江須権 次郎	.	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	電話番号: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
3. 江須権 ジロウ	.	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.
4.	.	会員番号忘れ	CSCS CPT	.
5.	.	.	CSCS CPT	.
6.	.	.	CSCS CPT	.
7.	.	.	CSCS CPT	.
8.	.	米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.
9.	.	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.
10.	.	会員番号忘れ	CSCS CPT	.
11.	.	.	CSCS CPT	.
12.	.	.	CSCS CPT	.
13.	.	.	CSCS CPT	.
14.	.	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.
15.	.	会員番号忘れ 米国 NSCA 管理	CSCS CPT	.

・NSCA ジャパン会員番号が不明な場合は、「会員番号忘れ」に丸をつけてください。

・米国資格管理認定者の場合は、「米国 NSCA 管理」に丸をつけてください。

NSCA ジャパン会員番号が不明な場合、備考に「電話番号」をご記入ください。
(本人確認の情報として使用します。)

・イベントを実施した場合、[実施: 該当者 名] に人数をご記入ください。

・イベントを実施しなかった場合、[未実施] に丸をつけてください。

イベントの実施の有無に関らず、署名をご記入ください。

[実施: 該当者 ___ 名] ・ [未実施]

参加(出欠)の有無や誤りが無いことの確認を行いました。

運営責任者 (署名) :

表記について

CEU プロバイダープログラムの承認を受けた教育イベントについて表記する際は、以下のようにご記載ください。

① イベント名として明記する場合は、以下のいずれかの名称を使用してください。

- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー
- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム承認セミナー

例)

OK : NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー「スクワット実技講習会」

NG : NSCA セミナー「スクワット実技講習会」

② 文章として使用する場合は、「CEU プロバイダープログラムの承認」であることが分かるように記載してください。

例)

OK : このセミナーは、NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラムの承認を受けたセミナーです。

NG : このセミナーは、NSCA ジャパンの承認を受けたセミナーです。

③ 継続教育単位 (CEU) を表記する際は、「カテゴリー」および「単位数」を明記してください。

例)

OK : NSCA の継続教育単位として、0.2 CEU (カテゴリーA) が付与されます。

OK : NSCA : 0.2CEU (A)

NG : NSCA : 0.2CEU